

令和5年度 海外市場向けオンライン広告業務等委託
事業者選定（プロポーザル方式）実施要領

1 目的

海外市場に向けて「旅行地としての東京」を印象づけ、効果的に世界の旅行者に東京の魅力を訴求していくため、全世界的なイメージ訴求及び市場の状況に応じた戦略的なプロモーションを実施する。本事業はその一環として、オンライン広告を中心としたプロモーションを実施し、訪都外国人旅行者の増大を図ることを目的とする。

ついては、上記目的を達成すべく、最も優れた企画を採用するため、委託事業者をプロポーザル方式で募集し、企画審査会を実施する。

2 委託内容

仕様書のとおりとする。

3 事業提案上限額

金 142,000,000 円（消費税等は含まない税抜金額）

※参考として、消費税等を含めた税込金額を見積書の備考欄等に記載すること。

4 契約の履行期間

令和5年4月12日から令和6年3月31日まで

5 選考について

選考については以下の手順及び日程で行う。

※(6)の一部及び(7)を除き、全てビジネスチャンスナビ（以下「BCN」という。）を通じて行う。

(1) 公募開始及び希望申出受付開始

令和5年3月1日（水）

希望申出方法については、公益財団法人東京観光財団（以下「TCVB」という。）

ホームページにて契約情報を参照のこと。

(2) 公募締切

令和5年3月7日（火）正午

(3) 企画審査会への指名通知

令和5年3月8日（水）

※指名通知事業者には「令和3年度成果指標を用いた複数市場における効果測定報告書本

編【抜粋】」、「使用可能静止画素材一覧」を提供する。

(4) 質問の受付期間

令和5年3月8日（水）から3月10日（金）正午

(5) 質問への一斉回答

令和5年3月14日（火）（予定）

※参加者からの質問がなかった場合には回答は行わないので注意すること。

(6) 企画提案書及び見積書の提出期限

令和5年3月29日（水）正午

※記名なしデータはBCNを通じて提出のこと。

(7) 企画審査会の開催

令和5年4月4日（火）

(8) 審査結果の通知

令和5年4月11日（火）

6 企画審査会に必要な提出物と提出方法

※下記に示すものを、①データでBCNを通じ、②印刷物を郵送または持参にて提出のこと。

下記（2）アで指定のあるものを除き、全ての提出物について、提案者が特定できる事項を記載しないこと（※同一事業の過年度の受託実績も記載しないこと。）。

(1) 提出物

ア 企画提案書

企画提案書は、原則下記の項目に従い作成し、A4版横（両面印刷）、各項番号を明記し提出すること。企画提案書のタイトルは、「令和5年度 海外市場向けオンライン広告業務等委託」とすること。

(ア) 全体的なスケジュール

(イ) 会社概要、実施体制（TCVBとの連絡窓口・体制図含む）及び関連実績

・一般財団法人日本情報経済社会推進協会（JIPDEC）が運用するISMS適合性評価制度におけるISO/IEC27001と同程度の認証、または一般財団法人日本情報経済社会推進協会（JIPDEC）の認定するプライバシーマークと同程度の認証を取得している場合は、認証書類の写しを会社概要記載ページに必ず含めること。

（再委託先・協力先についても同様）

・上記認証を取得していない場合は、機密情報の管理体制について記載すること。

(ウ) 全体施策

(エ) バナーや動画、ソーシャルメディア等を活用したオンライン広告掲出業務

・指名通知後に参考資料として提供する「令和3年度成果指標を用いた複数市場における効果測定報告書本編【抜粋】」における各市場特性やインバウンド需要の段階的な回復等を踏まえた上で、戦略的・効果的なPR方法を提案すること。

と。

・公式 WEB サイトへの誘導するクリエイティブも制作し提案すること。ストックフォトを活用しつつ、指名通知後に参考資料として提供する「使用可能静止画素材一覧」は、バナー等の広告クリエイティブを制作する際に使用することも可能である。

・中国向けの施策については、市場に合った適切なプラットフォームを提案すること。

(オ) タイアップ広告・PR 業務

・特設サイトや SNS ウェビナーのコンセプトをページデザインや企画内容等も含めて提案すること。

・特設サイトや SNS ウェビナー等の閲覧数を増加させるための施策を目標数値（ページビュー、及びユニークユーザー数）、費用対効果等も含めて提案すること。

・連携するサイトを利用者数、媒体特性、ターゲット含有率等の選定理由を含めて提案すること。なお、媒体はグローバルメディアを選定した上で複数媒体の提案も可とする。

(カ) 効果測定関連業務

・上記(エ)～(オ) における実施効果を把握する具体的な効果測定の指標、手法及び目標値等を提案すること。GA4 を使用した効果測定で提案すること。

(キ) 上記(ア)～(カ)の概要一覧

概要一覧は下記 8 の選考の評価ポイント(1)～(5)に沿って 1 枚程度にまとめて記載すること。(印刷物の提出時は A3 サイズでも可)。

※実施要領別紙 1「提案露出一覧」は企画提案書の別紙として添付すること。BCN での提出時はエクセルで提出すること。

イ 見積書

(ア) 仕様書の項目別の内訳及び見積総額を記載すること。

(イ) 見積総額は消費税等諸税を含まない税抜金額とすること。

参考として、各項目の課税／不課税の別、及び消費税等を含めた税込金額を見積書の備考欄等に明記すること。

(ウ) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大や、天変地異、政治状況の劇的な変化等により、本事業を中止する場合がある。キャンセルポリシーが定められている手配事項がある場合、その条件を見積書の備考欄等に明記すること。

(エ) 見積書（データ）とは別に、見積金額（税抜）を期限までに BCN の所定欄に入力のこと。

(2) 提出部数と提出体裁

ア 提出部数

次に指定のあるものを除き、自社名及びロゴマーク等は一切記入しないこと。ただ

し、業務にあたっての再委託先、協力先がグループ会社以外の場合は、提案書（社名あり・なし）に全て明記すること。

提出物	自社名及びロゴ	会社印	提出方法と提出部数
ア 企画提案書	なし	なし	企画提案書（PDF データ）、 実施要領別紙 1（エクセルデータ）を BCN を通じて提出
	あり	なし	1 部（両面印刷）、実施要領別紙 1 ※印刷物を郵送または持参
イ 見積書	なし	なし	PDF データを BCN を通じて提出
	あり	あり	1 部（両面印刷） ※印刷物を郵送または持参

イ 印刷物の提出体裁

「(1) 提出物 ア 企画提案書 及び イ 見積書」を合わせて 1 つの形状とし、左上をダブルクリップで留めたものを提出する（製本、ステープル留め等不可、見積書は最終ページとする）。

ウ 書面の宛先

宛先は公益財団法人東京観光財団理事長宛とすること。

(3) 印刷物の提出方法及び提出場所

ア 提出方法

郵送または持参とする。

提出物の封筒に「令和 5 年度 海外市場向けオンライン広告業務等委託事業者選定企画審査会資料」と記載すること。

イ 提出場所

公益財団法人東京観光財団 観光事業部 担当：原・前田

〒162-0801

東京都新宿区山吹町 346 番地 6 日新ビル 5 階

※郵送の場合は配達状況等の追跡可能な手法にて送付すること。

(4) 注意事項

提出期限までに提出物が届かない場合、または BCN でのデータ提出や、BCN への見積金額入力がない場合は、企画審査会への参加を辞退したものとみなす。

7 企画審査会の実施方法および実施時間等

(1) 実施日

令和 5 年 4 月 4 日（火）

(2) 実施方法

オンライン会議（ZOOM 等）（予定）

使用するオンライン会議システムについては別途通知する。

(3) 実施時間

各社の開始時間、提案説明時間等については別途通知する。

(4) 参加可能人数

応募者（各社4名以内）によるプレゼンテーションとする。

8 選考の評価ポイント

企画審査会においては、TCVB が別途定める「令和5年度 海外市場向けオンライン広告業務等委託事業者選定企画審査会実施要領」に基づき選考を執り行う。評価のポイントについては、下記のとおりとする。

(1) 全体

- ・ 仕様の内容を十分理解し、必要とされる全ての業務において企画提案されているか。
- ・ 効率的かつ円滑に業務運営を行うための体制・スケジュールが提案されているか。
- ・ 東京のブランディング戦略やアイコンのコンセプトを反映した提案がされているか。

(2) オンライン広告掲出業務

- ・ 各市場特性(AIDA モデルにおける到達率及び転換率や各市場における興味関心を含む)や、インバウンド需要の段階的な回復等を踏まえた、戦略的・効果的な PR となっているか。
- ・ バナー等の広告クリエイティブや誘導先等について、各メディアの特性を活かした効果的な提案がされているか。
- ・ AB テストを実施する等、PR 方針決定後の改善手法について提案がされているか。
- ・ 提案されている媒体について、市場ごとの適切なプラットフォームが提案されているか。

(3) タイアップ広告・PR 業務

- ・ 各施策のコンセプトは東京のブランディング戦略やアイコンとキャッチフレーズを踏まえたものになっているか。また、効果的・戦略的な広報を行う上で、適切なテーマが提案されているか。
- ・ 各施策のコンテンツは、訪都旅行未経験ではあるが海外旅行好きな層に対しても興味を喚起させる内容になっているか。また、十分な影響力があるメディアが選定されているか。
- ・ 媒体利用者を制作するコンテンツに誘導する効果的な手法や目標値が提案されているか。

(4) 効果測定方法

- ・ 具体的な効果測定の指標、測定方法、目標値等を設定しているか。GA4 を使用した効果測定で提案すること。

(5) その他

- ・ 価格は妥当か。
- ・ 一般財団法人日本情報経済社会推進協会（JIPDEC）が運用する ISMS 適合性評価制度における ISO/IEC27001 と同程度の認証、または一般財団法人日本情報経済社会推進協会（JIPDEC）の認定するプライバシーマークと同程度の認証を取得しているか。

9 選考結果の通知について

全ての応募者に対し、選考結果は BCN を通じ通知する。なお、審査内容に関わる質問については一切受け付けない。

10 質問等

- (1) 仕様書及び委託事業選定に関する質問については、質問受付期間中 BCN を通じ受け付ける。
- (2) 質問内容については、全て事務局で取りまとめた上で、指名通知を受けた全ての事業者に対し BCN を通じ一斉に回答する。

11 その他

- (1) 企画提案応募に係る費用については、全て応募者の負担とする。
- (2) 応募書類等に関しては一切返却しない。
- (3) 応募を辞退する場合は、提出物の提出期限前日までに BCN にて辞退の手続きを行うこと。
- (4) 応募者が仕様書に定めのない事項について提案し、その企画が採用された場合、応募者は当該企画を提出した見積の範囲内で実施することとし、またその実施内容を別途特記仕様書に定めるものとする。
- (5) 本事業は、令和 5 年度東京都予算が東京都議会において委託契約前に可決・成立し、令和 5 年度 TCVB 収支予算が令和 5 年 3 月 31 日までに TCVB 評議員会で承認されることを前提とするものである。

12 本件の問い合わせ先

公益財団法人東京観光財団 観光事業部

〒162-0801 東京都新宿区山吹町 346 番地 6 日新ビル 5 階

電話：03-5579-2683 FAX：03-5579-2685